

## 参院選5日目

### 躍進の可能性に確信もち、一気に大飛躍を



中国ブロックで動いている9台（政党カー1台、比例カー3台、選挙区カー5台）への有権者の反応は、日本共産党の躍進の可能性を示しています。

同時に、この「自らの論戦と活動でつくりだした可能性」と「主体的な活動の到達点」とはギャップがあります。このギャップを埋めるためにあらゆる活動をやり切って競り勝ったのが都議選の教訓です。

今週、一気に大飛躍をつくるため全力をあげましょう。（写真は、訴える仁比そうへい比例候補、むこせ慎一島根選挙区候補）

## 日に日によくなる街頭からの反応・政党カーの石村さんから

選挙中、島根、鳥取、広島で行動する政党カーの責任者は石村智子さん。自身のブログで毎日の行動を「拡散」しています。

それによると、「街頭の反応は日に日によくなっている」とのこと。2か月前に市議選があり全員当選を果たした松江市でも、「市議選の時より反応がよい」との感想が出されています。（写真は、右から片寄松江市議、石村さん）



## 5議席獲得へ、たて線の党と後援会がフル稼働



各県の縦線の党と後援会がフル稼働しています。広島県委員会では、毎週縦線の会議を開催して活動交流と意思統一を行っています。

そして、労働者後援会、業者後援会、新婦人内後援会、生活と健康を守る会有志後援会などは、独自のニュースを発行して激励しあっています。

また青年後援会は、6月に「青年トーク集会」を開催したのをはじめ、七夕の日には青年独自のパレードを行っています。（写真は、広島の青年による七夕パレード）

ネットでつなぐ「ニヒット・トーク」 14日午後8時～9時  
若者と仁比さんの熱い議論をネットで生中継します